

調布市花いっぱい交流会を開催しました！

令和4年1月16日、調布市民プラザあくろすで「調布市花いっぱい交流会」を開催しました。調布市内で活動する13の花壇づくり団体の皆さんと3駅おもてなしガーデンの維持活動を行うおもてなしサポーター、計20人が参加されました。

新型コロナウイルス感染の不安から、残念ながら参加を断念された方も多くいらっしゃいました。キャンセルの連絡をいただく中で、今回参加できなかった皆さんの花壇活動への熱意も伝わってきました。

市内の花壇活動の事例紹介や花壇づくりに関する学習タイムを行ったあと、交流タイムでは班ごとに分かれ、それぞれの花壇活動について情報交換を行いました。花壇仲間だからこそわかる話題で盛り上がり、花壇活動の楽しさや喜び、苦労や悩みごとなどを共有することができました。

1 事例紹介 ～調布市内での花いっぱい活動の取組を紹介～

①飛田給駅前、西調布駅前、調布駅前おもてなしガーデン活動〈調布市おもてなしサポーター〉



【紹介者】NPO Green Works 谷村伴子氏
おもてなしサポーターの皆さん

講師の谷村さんから、飛田給駅前、西調布駅前、調布駅前での花壇活動について紹介いただいたあと、共に活動する「おもてなしサポーター」の皆さんからもコメントをいただきました。



②仙川駅周辺の活動〈グッドモーニング仙川！ せんがわ緑化部〉



Good Morning Sengawa!

【紹介者】グッドモーニング仙川！
児島秀樹氏、松田恵氏

「あなたもまちのキャストになろう！」を合言葉に、仙川周辺で活動する「グッドモーニング仙川！」。中でも「せんがわ緑化部」として地域の人と連携するコミュニティガーデン活動の内容について、詳しくご紹介いただきました。



③調布市内の花いっぱい運動の花壇紹介〈調布市環境部 緑と公園課〉



調布市 Chofu City

【紹介者】調布市環境部 緑と公園課
奥村係長、青山主任、川野主事

調布市緑と公園課職員から、花いっぱい運動に登録する65の花壇の中から特に「気になる花壇」を紹介。花壇への愛情を感じられる心温まる掲示物やアイデアいっぱいの試みに参加者一同、癒されました。



気になる花壇の掲示物の写真

2 学習タイム ～「手間なくキレイな花壇をつくるコツ」について説明～



【登壇者】NPO Green Works 三浦香澄氏
「手間なくまちの風景になる花壇づくり」

なるべく簡単な方法で、きれいな花壇をつくり、長く保つ方法について、わかりやすく解説いただきました。一年草だけでなく、多年草や低木を使って「自然をまねする」ことがポイントという話に皆さん、聞き入っていました。

手間なく
まちの風景になる花壇づくり



3 交流タイム ～5つの班に分かれてそれぞれの活動について情報交換～



グループに分かれて、それぞれの花壇の写真を見せ合ったり、特徴を紹介したりしながら、和気あいあいとお互いの花壇を紹介しあいました。また、花壇活動をするうえでの問題点や、いま抱えている悩みなども出し合い、みんなで共有する場になりました。

4 発表 ～交流の場で出た意見を班ごとに発表～



【皆さんから出た主な意見】

- ・「ありがとう」の言葉が嬉しい
- ・仲間と活動できて楽しい
- ・水やりが大変
- ・ゴミを捨てられて困る
- ・犬のフン害に憤慨！
- ・予算が少ない
- ・人材不足
- ・高齢化
- ・若者を引き込むには？
- ・土づくりが大事

【講師からのアドバイス】

若い世代を花壇活動に呼び込むコツは、積極的に誘うこと。近年は子どもや若者たちの自然や環境への関心が高まっている。あの手この手をつかって、花づくりの楽しさを伝えてみましょう。
活動が思うようにいなくても、皆さんの気持ちがこもっていれば、どんな花壇でもステキに見えますと思います。恐れずにチャレンジして、楽しく花壇づくりの輪を広げていきましょう！

■参加者アンケート 主なご意見・感想など

- ・皆さまの話が非常に前向きが多く、私たちもがんばりたい。
- ・どの団体も似たような悩みだとわかり、解決の手助けになりました。
- ・花いっぱい運動に参加されている方々との交流ができてよかった。先生のお話もとても参考になった。
- ・今後は花壇の前で交流してもいいのでは？

ご参加いただいた皆さま、
ありがとうございました！